

平成 24 年 8 月 14 日

各 位

会社名 国際石油開発帝石株式会社  
代表者名 代表取締役社長 北村 俊昭  
(コード番号 1605 東証第一部)  
問合せ先 広報・IR エグゼクティブ・マネージャー 橘高 公久  
電話番号 03-5572-0233

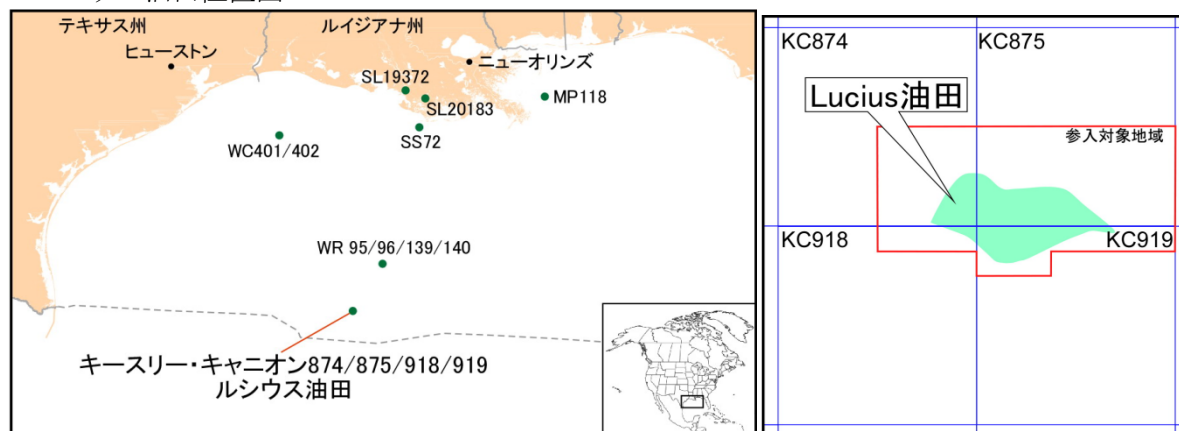
アメリカ合衆国メキシコ湾 ルシウス油田権益の取得について

国際石油開発帝石株式会社（以下、当社）は、当社子会社のテイコク・オイル・ノース・アメリカ社を通じて、米国メキシコ湾キースリー・キャニオン 874 鉱区、875 鉱区、918 鉱区、919 鉱区内に跨るルシウス油田（以下、本油田）の 7.2% 権益を、米国独立系石油会社であるアナダルコ社から取得することについて合意しましたので、お知らせいたします。

今回の当社の権益取得により、本油田の権益比率は、アナダルコ社（米、オペレーター）27.8%、プレーン社（米）23.331%、エクソンモービル社（米）15%、アパッチ社（米）11.669%、ペトロプラス社（伯）9.6%、当社 7.2%、エニ社（伊）5.4%となります。

本油田は、米国ルイジアナ州沖合約 380km に位置し、水深は約 2,160m、アナダルコ社がオペレーターとして主導する原油・天然ガス開発プロジェクトです。本油田は、2011 年 12 月に開発移行が決定され、現在 2014 年後半の原油および天然ガス生産開始に向けて本格的な開発作業が行われております。

<ルシウス油田位置図>



# 国際石油開発帝石株式会社

## INPEX CORPORATION

本油田から生産された原油および天然ガスは、洋上に設置された生産設備（設備能力：原油日量約 8 万バレル、天然ガス日量約 450MMscf）で処理された後、海底パイプラインを通じてレイジアナ州の陸上施設に送油・送ガスされます。

当社は、米国メキシコ湾浅海域において複数の生産プロジェクトを手掛けるとともに、2011 年 2 月にはメキシコ湾大水深探鉱プロジェクトであるウォーカー・リッジ 95/96/139/140 鉱区にも参画しておりますが、本油田の開発・生産プロジェクトへの参画により、大水深地域での石油・天然ガス開発の経験・知見を習得することが期待されるとともに、INPEX 中長期ビジョンにおける当社成長目標の一つである上流事業の持続的拡大に貢献します。

当社は今後も、米国メキシコ湾における石油の探鉱・開発・生産事業に積極的に取り組んでまいります。

なお、本件の業績への影響は軽微であります。

以上

### 「補足・関連情報」

#### <アナダルコ社の概要>

名称： アナダルコペトロリウムコーポレーション  
(Anadarko Petroleum Corporation)

本社： 米国 テキサス州 ウッドランズ

代表者： R.A. ウォーカー (プレジデント アンド CEO)

設立年： 1986 年

従業員数： 約 4,900 名

事業内容： 米国をはじめ、アルジェリアやガーナ、モザンビーク等で石油・天然ガスの探鉱開発を実施。  
本油田の他にも米国メキシコ湾において複数の原油・天然ガス生産プロジェクトを手掛け、同地域での開発および操業経験が豊富である。